

硬筆指定課題 評価の観点

《小1》 大平恵理 書

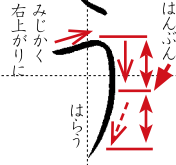
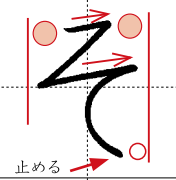
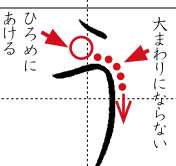
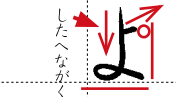
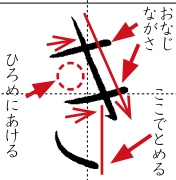
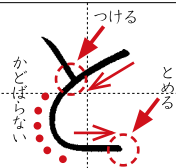
はじめに、しせいとえんぴつのもちかたをたしかめます。
正しくかけているか、ととのってかけているか、がたいせつです。「とめ・はね・はらい、せんのながさとむき、あき、おれ、おしかえし、まがり、そり、せんとせんのつきかたとまじわりかた、ひつじゅん」にきをつけてかきましょう。

てほんのものをみながら、右のマスにかいてみましょう。

せつめいのきごう

- ひろいあき
- せまいあき
- おなじひろさのあき
- } ちゅういするところ
- } ちゅういするところ
- ながさ
- ↘ むき
- ⋯ まがり

⑤	④	③	①	②			
	と		と				
	ま		ま				
	よ		よ				
	う		う				
	そ		そ				
	う		う				



しめいはうえとしたのあきをそろえて、かだいのもじよりすこしちいさめにかきます。

小一